

製品名: リン酸化 Jun/JunD (Ser73/Ser100) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe02858

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 38,42,48 kDa

抗原情報

遺伝子名	JUN/JUND
別名	JUN; Transcription factor AP-1; Activator protein 1; AP1; Proto-oncogene c-Jun; V-jun avian sarcoma virus 17 oncogene homolog; p39; JUND; Transcription factor jun-D
遺伝子 ID	3725/3727
SwissProt ID	P05412/P17535
免疫原	ヒト Jun の Ser73 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

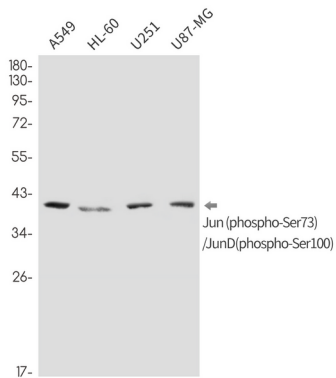
背景

c-jun は、エンハンサーヘプタマーモチーフ 5'-TGA[CG]TCA-3'を認識し結合する転写因子です。HIPK3 によってリン酸化されると NR5A1 の活性を促進し、cAMP シグナル伝達経路の刺激によるステロイド産生遺伝子の発現増加につながります。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



A549、HL-60、U251、U87-MG 溶解物中の Jun (Phospho-Ser73)/JunD (Phospho-Ser100) の、Phospho-Jun/JunD (Ser73/Ser100) 抗体を使用したウエスタンブロット分析。